

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)				②充足件数 (常用、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	9月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	9月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	8月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	585件	3,647件	554件	105.6%	619件	3,851件	561件	110.3%	157件	1,026件	194件	80.9%
延岡	220件	1,276件	186件	118.3%	212件	1,186件	169件	125.4%	53件	295件	71件	74.6%
日向	139件	890件	138件	100.7%	128件	840件	143件	89.5%	46件	218件	40件	115.0%
都城	321件	1,813件	271件	118.5%	318件	1,781件	286件	111.2%	82件	583件	91件	90.1%
日南	94件	568件	140件	67.1%	75件	501件	122件	61.5%	20件	167件	32件	62.5%
高鍋	141件	886件	169件	83.4%	125件	764件	144件	86.8%	67件	226件	32件	209.4%
小林	118件	737件	102件	115.7%	109件	719件	100件	109.0%	42件	200件	28件	150.0%
宮崎 労働局計	1,618件	9,817件	1,560件	103.7%	1,586件	9,642件	1,525件	104.0%	467件	2,715件	488件	95.7%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 ＜前年同月比＞

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	9月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	48.7%	62.4%	47.8%	101.8%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	91件	399件	44件	206.8%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	136件	394件	125件	108.8%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	124.0%	91.6%	93.3%	132.9%
⑤正社員求人数	1,767件	10,934件	1,709件	103.4%
⑥正社員就職件数	305件	1,789件	271件	112.5%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	11件	104件	23件	47.8%

ハローワーク延岡

重点指標	9月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	14件	72件	16件	87.5%
②正社員求人数	534件	2,908件	457件	116.8%
③正社員就職件数	111件	669件	98件	113.3%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	0件	28件	5件	0.0%

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

ハローワーク日向

重点指標	9月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	10件	43件	7件	142.9%
②正社員求人数	383件	1,887件	274件	139.8%
③正社員就職件数	56件	434件	66件	84.8%

ハローワーク日南

重点指標	9月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	5件	31件	4件	125.0%
②正社員求人数	217件	1,140件	240件	90.4%
③正社員就職件数	45件	281件	88件	51.1%

ハローワーク都城

重点指標	9月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	23件	136件	19件	121.1%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	88.2%	99.1%	89.5%	98.5%
③正社員求人数	1,042件	5,535件	959件	108.7%
④正社員就職件数	189件	1,012件	150件	126.0%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	15件	80件	12件	125.0%

ハローワーク高鍋

重点指標	9月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	9件	67件	7件	128.6%
②正社員求人数	328件	1,734件	265件	123.8%
③正社員就職件数	68件	441件	76件	89.5%

ハローワーク小林

重点指標	9月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	11件	51件	16件	68.8%
②正社員求人数	323件	1,914件	268件	120.5%
③正社員就職件数	63件	401件	56件	112.5%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】(案)

<過去3年度実績との比較>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)			②充足件数 (常用、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R3年度累計 (4~9月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~9月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4~9月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~9月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4~8月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~8月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	3,647件	3,920件	93.0%	3,851件	4,119件	93.5%	1,026件	1,201件	85.4%
延岡	1,276件	1,386件	92.0%	1,186件	1,233件	96.2%	295件	324件	91.0%
日向	890件	1,081件	82.3%	840件	1,029件	81.6%	218件	257件	84.7%
都城	1,813件	2,093件	86.6%	1,781件	2,101件	84.8%	583件	607件	96.0%
日南	568件	705件	80.6%	501件	600件	83.5%	167件	216件	77.4%
高鍋	886件	1,004件	88.3%	764件	828件	92.2%	226件	262件	86.4%
小林	737件	837件	88.1%	719件	749件	96.0%	200件	199件	100.3%
宮崎 労働局計	9,817件	11,025件	89.0%	9,642件	10,659件	90.5%	2,715件	3,067件	88.5%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
 なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 <過去3年度実績との比較>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R3年度累計 (4~9月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~9月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	62.4%	60.3%	93.4%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	399件	245件	162.9%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	394件	400件	98.4%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	91.6%	88.8%	103.2%
⑤正社員求人数	10,934件	10,306件	106.1%
⑥正社員就職件数	1,789件	1,940件	92.2%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	104件	95件	109.9%

ハローワーク延岡

重点指標	R3年度累計 (4~9月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~9月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	72件	44件	163.6%
②正社員求人数	2,908件	2,808件	103.5%
③正社員就職件数	669件	704件	95.0%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	28件	35件	80.0%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R3年度累計 (4～9月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～9月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	43件	50件	86.0%
②正社員求人数	1,887件	1,780件	106.0%
③正社員就職件数	434件	497件	87.3%

ハローワーク都城

重点指標	R3年度累計 (4～9月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～9月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	136件	112件	121.4%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	99.1%	93.5%	106.0%
③正社員求人数	5,535件	5,373件	103.0%
④正社員就職件数	1,012件	1,130件	89.5%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	80件	64件	125.1%

ハローワーク日南

重点指標	R3年度累計 (4～9月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～9月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	31件	20件	155.0%
②正社員求人数	1,140件	1,153件	98.9%
③正社員就職件数	281件	337件	83.3%

ハローワーク高鍋

重点指標	R3年度累計 (4～9月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～9月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	67件	33件	203.0%
②正社員求人数	1,734件	1,681件	103.1%
③正社員就職件数	441件	469件	94.1%

ハローワーク小林

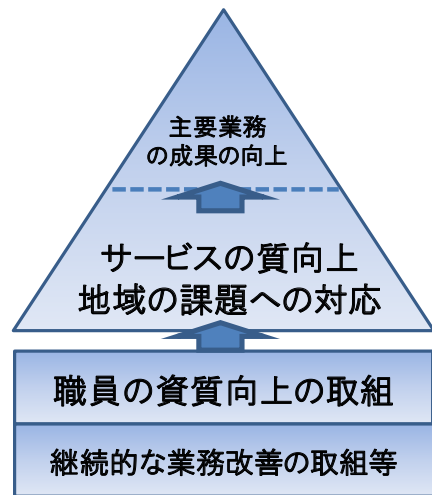
重点指標	R3年度累計 (4～9月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～9月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	51件	92件	55.4%
②正社員求人数	1,914件	1,711件	111.8%
③正社員就職件数	401件	463件	86.5%

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)